

12月16日（木）

きょうは、みんなが大好きな“カレー”についてのお話をします。
日本にカレーが伝わったのは、アメリカやヨーロッパの文化が、
積極的に取り入れられていた明治時代の^{めいじ}ことです。その時に、イギリスからカレーが伝わりました。その頃の「西洋料理指南^{せいようりょうりしなん}」という料理の本に、カレーの作り方が紹介^{しょうかい}されています。しかし、今のカレーとは^{ちが}違い、カエルの肉や長ねぎを使用して作っていたようです。その後、今のカレーの材料の定番^{ていばん}である玉ねぎ・にんじん・じゃがいもが北海道を中心にたくさん作られるようになり、さらに日本で作った安いカレー粉^こが広がり、大正時代^{たいしょう}に今のようなカレーの^こもとの形ができました。

それでは、カレーについて詳しく^{くわ}なったところで、きょうも、しっかり残さずに食べましょう。